

心と心をつなぐ ココロード通信

滋賀県土木交通部道路課

お知らせ

- ココロード通信第2巻に突入です。本年度もココロード通信をよろしく願います。
- 「**標識ボックス**」設置中！
標識に関する様々なご提案を募集しています。詳しくは道路課道路保全担当まで。
- 「**道の相談室**」(近畿地区全域)が拡大開設！
～「道」についてのご質問・ご相談にお答えします～
フリーダイヤル
ト一ロよくなれ
0120-106-497
ご利用時間は
9:30～17:00です。
FAX :06-4799-1262
終日利用可能です。
インターネットアドレス
http://www.kinkiroad.org/soudan/
終日利用可能です。
- ココロード通信は滋賀県ホームページでも閲覧できます。
http://www.pref.shiga.jp/h/doro/

**6月3日は
測量の日です！**
1949年(昭和24年)の6月3日に、測量法が公布されたことにちなんで生まれました。道路を初め皆さんの生活にも密接な関係があります。

街道めぐり ～ 東海道 ～

～「石部宿」～

石部は古くから伊勢へ参る街道として多くの往来がありました。関ヶ原の戦いの後、徳川家康は大坂への兵を進めやすくするために東海道を整備しました。石部には幕府直轄の2つの本陣がおかれ、全盛期には216軒の商家や62軒の旅籠が並び、東海道51番目の宿場町として栄えました。雨山文化運動公園には、「宿場の里」で当時の町並みを再現しています(下写真は「道の広場」)。(石部町企画財政課)



～「大津宿」～

大津京の都が開かれてから1,300有余年、大津は交通の要衝として栄えてきました。なかでも東海道53番目の宿場町「大津宿」は、江戸期には東海道五十三次の中でも最大の人口を有するほど繁栄しました。紫式部や松尾芭蕉を初めとする多くの著名人が大津を訪れ、その足跡は、名所、旧跡の随所に残されています。大津市内の文化財は、京都市、奈良市に次ぐ全国第3番目の数を誇っています(下写真は義仲寺)。(大津市道路建設課)



踏切除却 ～ 地域住民、NPO等との協働～

JR草津駅南側にある下笠道踏切は、駅や商店街に近く、歩行者、自転車、バイク等の通行量が多い踏切です。また、踏切遮断時間が1時間あたり最長約45分という状況から、立体交差化が望まれています。その計画にあたっては、広く地域や利用者の皆さんへのアンケート調査結果等をふまえて、JR草津駅周辺交通体系委員会の答申を受けて、地下横断形式とする基本的事項を決定しました。今後は、利便性、周辺環境を重視しつつ関係機関、地元および

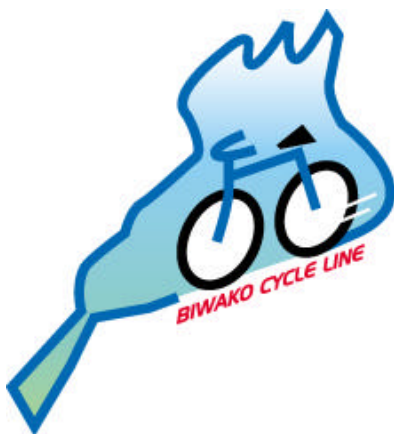
NPO等と協働して円滑な事業展開をはかっていきます。(道路建設担当)



“ぐるっとびわ湖サイクリン”整備しました！

「暮らし安心県」・「環境こだわり県」を推進している滋賀県では、幅広い用途と環境への負荷が少ないクリーンな交通手段としての自転車に注目しています。道路課では、瀬田唐橋の中ノ島を起点とする全長約193kmのびわ湖を周遊するサイクリングコース『ぐるっとびわ湖サイクリン』を設定しました。同コースは、新しい自転車専用道路を整備したのではなく、国道・県道・市町村道といった道路種別にかかわらず、既存の道路を活用して安全かつ快適に利用できる道路を選定したものです。また、『ぐるっとびわ湖サイクリン』を県民のみならず幅広く利用していただくために、ルートマップを作成しました。

琵琶湖の景観や周辺の自然・観光地等を楽しんでいただく際に、ご活用ください。サイクリングマップは、滋賀県庁道路課、各地域振興局建設管理部、各市町村で配布しています。(道路保全担当)



道路整備マスタープラン～これからの道づくり～

道路課では今、これからの道づくりにあたって、県民の皆さんとの協働により「どこに、どんな道が、いつまでに必要か」を明らかにした～滋賀県道路整備マスタープラン～づくりに取り組んでいます。プランの策定にあたっては、まず、アンケート調査やインターネットにより、県民の皆さんの道路に対する意識の把握を行い、公募で選ばれた県民の方や学識経験者等による懇談会で議論し、提言をいただくこととしています(懇談会ニュースは、道路課ホームページでご覧になれます)。各地域振興局においても、同様の取り組みにより、具体的なアクションプログラム

【道路整備10箇年プラン】を策定し、無駄なくスピーディな推進を図っていきます。なお、前述のアンケートについては7月に予定していますので、対象となられた方は、ご協力のほどお願いします。

(道路企画担当)



編集後記です！

新採職員研修の一環で、上述のぐるっとびわ湖サイクリンを体験しました。改めてびわ湖の美しさを実感したのは言うまでもありませんが、自

転車の速度でしか感じ取れないことも多々有り、多くの発見と驚きを覚えました(滋賀県在住でありながら初めて余呉湖を知りました)。

通れます！開通情報

雨降野今在家八日市線
《八日市市神田町～外町、546m》
平成14年3月20日開通！



大野木志賀谷長浜線
《山東町菅江～長浜市鳥羽上町、約2.5km》平成14年3月26日開通！



(道路建設担当)

知ってます？豆知識

～「NPO」～

左頁の踏切除却にも記載していますが、「NPO」というのは、Non Profit Organizationの略で、民間非営利組織と訳されるものです。目的達成に重点をおいた組織で、非営利で個別的、多様なニーズに対して迅速、柔軟に対応できるものとして大きな期待が寄せられています。滋賀県でも、保険・医療・福祉・社会教育・まちづくりなど活動範囲が多岐にわたっているNPOとの協働をはかっています。

サイクリンを通して、もっともっと滋賀県を好きになってくれる人が増えることを期待しています。(新編集委員！)

・東海道草津宿は、中山道との分岐点となっていますので、次号からの中山道宿シリーズに登場予定です。